

経営学部

経営学科

経営学部での学び

経営学の理論を体系的に学び、それらの知識に基づき企業や地域社会が抱える問題を解決し、良き地域社会の形成に貢献することをめざします。

このような教育を実現するために「理論と実践の融合」という目標を掲げ、専門教育カリキュラムを拡充してきました。地域企業の事例を分析し企業経営者に経営戦略を提案する講義、宮城県の旅館の女将さんと連携して地域の観光産業振興や旅館経営を実践的に学ぶ講義などがあります。また、1年次から経営学の専門分野を少人数で学べる演習科目を提供しています。

経営学部では、企業経営に関する理論を深く学び、それらの理論を実践で活用するための多くの場と機会を用意しています。

経営学部をもっと知る



Admission policy

入学者受け入れの方針
アドミッション・ポリシー

1. 東北学院大学の教育理念である「キリスト教による人格教育」を基礎とする教育プログラム(聖書とキリスト教に関する授業及び大学礼拝など)について理解し、主体性を持ちつつ多様な人々と協働して学ぶことを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)
2. 経営学部の教育理念・目的や教育内容を理解した上で、組織体の経営に関する社会的事象を理解しようとする意欲を有し、人間と社会が抱える諸問題を解決するための主体的な学びを強く望んでいる。(主体的に学ぶ態度)
3. 高等学校における学習によって、経営学部での学修に必要な高等学校卒業相当の基礎的知識及びそれらを応用する力を有している。(知識・技能)
4. 高等学校において得た知識・技能を活用し、達成すべき水準の思考力及び日本語力を用いて、大学での学びに関わる基礎的・一般的問題及び質問に文章及び口頭で答えることができる。(思考力・判断力・表現力)

以下の項目に該当する者については、5又は6を評価に加える。

5. スポーツや文化活動などで優れた実績を残し、本学入学後も課外活動の活性化に貢献しようと考えている。(知識・技能/主体的に学ぶ態度)
6. 外国人留学生、帰国生、社会人として、大学における学修にそれぞれの強みを生かそうとしている。(知識・技能/主体的に学ぶ態度)

「教学上の方針」の詳細は
こちらからご確認ください



経営学科

経営学の専門知識を活かし、良き地域社会の形成者に

企業経営を理解するために必要な3つの専門分野。1年次から経営学・会計学を少人数で学べる充実した演習科目。経営学を体系的に学ぶことで、企業や地域の課題を自らで発見し解決できる人へと成長します。



経営学科をもっと知る



専門分野

※3つの専門分野は、学生が履修計画を立てる際の1つの指針として示しているものであり、専門分野ごとの細かな単位制限は課していません。一部の必修科目を除いて、学生の知的好奇心や目指す進路に応じて多くの科目から自由に履修することができます。ただし、大学が定める単位修得の要件ならびに卒業の要件などを満たす必要があります。

マネジメント

社会や経営環境の変化を読み取りながら自社の強みを活かした経営戦略を立案し、その戦略を実行するための経営組織を設計する能力を培います。チームとして良い成果を達成するためのリーダーシップを身につけます。

マーケティング

消費者のニーズ、ウォンツ、行動をデータに基づき分析し、お客様に満足してもらえる商品やサービスを考える力を身につけます。価格づけ、宣伝・広告、流通経路の整備を総合的に計画し実行できる能力を培います。

会計・ファイナンス

簿記・会計の専門知識に基づき企業活動を数的に捉える力を身につけます。銀行経営、証券市場、企業財務などの知識を活かして企業の資金調達や資産運用に関する課題を解決する力を養います。

最新の学科担当教員はこちら



Topics 学科の特色1

宮城の女将さんに学ぶ「おもてなし経営」

宮城県内の旅館・ホテルの女将さんと経営学部の教員が連携して運営する実践系科目です。観光学や経営学に関する教員の講義を踏まえ、女将さんたちから旅館経営の実践を学びます。受講生たちは、宮城県の観光産業や旅館経営に関するレポートを作成することで、地域産業や地域企業が抱える課題を発見そして解決する力を身につけます。



Topics 学科の特色2

戦略マネジメントゲームで企業の経営と会計を実践的に学ぶ

ゲームを通して企業経営を擬似体験し、管理会計を実践的に学びます。主に戦略遂行に不可欠なPlan-Do-Seeサイクルを学びます。すなわち、戦略に基づいて利益計画を立て、実行に移し、最後に計画と実績の差異分析を行うというプロセスです。実践的に管理会計を習得することで、さらにハイレベルな会計の知識を身につける基礎づくりをします。



経営学に特化した深い学びが魅力 税の知識を活かし社会に役立つ税理士に

3年 霜山 慎吾 さん
(宮城県/仙台南高等学校出身)

将来社会で働くことを考えたときに、会計学、経営学そして税制をしっかり学びたいと考え、特に会計の科目が充実している本学の経営学部を選びました。先生方が熱心で、学生のやる気にしっかり応えてくださり、学ぶ環境としては最高です。税の知識で社会の役に立ちたくて、税理士をめざしています。経験を積んだ後、いつかは自分の事務所を持たせたいと夢を描いています。国家資格取得までの道は厳しいですが、大学院への進学も視野に入れて最後まで頑張りたいです。自習には五橋キャンパスの図書館を活用しています。とてもきれいで居心地がよく、学習に集中できます。

本学の魅力は、多様な学部が一つのキャンパスに集まっていて、明るい雰囲気のある学生が多いことです。文系にも理系にも友だちができて、異なる価値観に触れられるのは楽しいです。



卒業生からのメッセージ

